# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

61-263605

(43) Date of publication of application: 21.11.1986

(51)Int.Cl.

B01D 13/01

G21F 9/06

G21F 9/32

(21)Application number : 60-103911

(71)Applicant: TOSHIBA CORP

(22)Date of filing:

17.05.1985

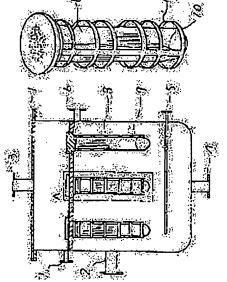
(72)Inventor: ISHISATO SHINICHI

## (54) HOLLOW YARN MEMBRANE DEVICE

## (57) Abstract:

PURPOSE: To prevent the bending fatigue and entanglement of a hollow yarn membrane and to prolong the life of a hollow yarn membrane module by providing a support for supporting the hollow yarn membrane module consisting of a combustible material.

CONSTITUTION: Plural hollow yarn membrane modules 8 are hung in a vessel 1 and a support 9 is attached on the outside of the module. A semicircular supporting part 10 is provided at the lower part of the support 9. The entanglement of the modules with each other is prevented by the support 9 and the whirling up of the module during backwashing is controlled by the semicircular supporting part 10. The support 9 can be burned along with the hollow yarn membrane by forming



the support with the same material as that of the hollow yarn membrane and the output of wastes can be reduced.

### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]



[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑩日本国特許庁(JP)

10 特許出額公開

## ⑩公開特許公報(A)

昭61-263605

@int\_Cl\_4

識別記号

庁內整理番号

❷公開 昭和61年(1986)11月21日

B 01 D 13/01 G 21 F 9/06 8014-4D B-8406-2G

-8406-2G 察査論3

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3質)

9発明の名称 中空糸膜装置

郵特 頤 昭60-103911

學出 類 昭60(1986)5月17日

砂発 明 者 石 里

新 一 東京都港区芝浦1丁目1番1号 株式会社東芝本社事務所

内

②出 顋 人 株式会社東芝

川崎市幸区堀川町72番地

9代 理 人 弁理士 則近 憲佑 外1名

99 /细 #

1. 発明の名称

中型系膜装置

2. 特許請求の範囲

(i) 中空未熟モジュールと、この中空系版モジュールを支持し鍋畑可能な材質よりなる支持具とを具備した中空系版発産。

3. 舞明の詳細な説明

[ 是明の技術分對 ]

本発明はろ遊鉄費に使用される中空系膜装置に 調する。

[発明の技術的背景とその関題点]

たとえば以子力発電ブラントで発生する放射性 別域のる強張量としては、現在設界の過や1月mA 色の平原によるろ逸方式が採用されている。

一方、既好ろ退は不裕解性不認む(タラッド) と比較して、孔色が小さいため透過水量が少なく、 したがって所供ろ透面積が大きくなり、かつ高況 食の併導流量及び高る選圧力が必要となる。この ため、級量が複雑となり、数備後・所要スペース が大きくなる。

又、1gm 前役の礼益の平原による占過要置にかいては島城中に 1gm 以下の固形分が多いため、目結りが多くなり膜の交換照度が増大する。

このため、少ないスペースでる過節をを大きく とることができ、放射性脱液のる過処理を効果的 に行なえる中型来限る過級性が削いられる。

しかし、中型系属の選級性は中型系統を数万本まとめたセジュールを配便する構造であるため、 断性を有する膜はハンドリング等で破損する恐れがあり、又称性を有する無は地洗券により続がか 6 みつき、減転に支煙をきたすなれがある。

さらに、これらの中望糸原モジュールを多数設 能する場合には、モジュール相互間のからみ防止 について考算しなければならず、モジュール間の 筋能を大きくとる等の対数が必要となり設備が大 別化する。

[無明の目的]

本発明の目的は、上記事情に魅みてなされたもので、その目的は、中望永振やジュールの労命を

特開昭61-263605 (2)

延促させる中型糸原体関を投供するととにある。 【発明の数要】

本発明は、解放の処理に用いられる中型系度ろ 連銀度内の中型系度投資に関するもので、中型系 築モジュールと一体化した構造をもち、提動可能 な材料で製作するととを特徴とするものである。 【発明の実施例】

本発明の実施例を図勘を発照して説別する。

第1回は、本発明の一笑落例を示す放射性筋筋 用中空系限う遊技能の取解的である。

第1 図に示すように、 答称1 には 級級すべき 放射性 死 被が 洗入する ノメル 2 , る 被の 出口で ある ノメル 3 , 逆 沈 水の 出口で ある ノメル 4 , バブリング 用空気の入口である ノメル 5 , ベント 用の ノメル 6 , ドレン 用の ノメル 7 が 収付 けられて かり、 中型 来 疑 モジュール 8 が 複数 似 然 り 下げられ 、 その 外 偶 に 支 持 具 9 が 収付 け られて い る。

第2回は、第1回におけるA回を拡大したもので、支持具9は中空糸膜モジュールを囲むように取付けられている。

ており、とれにより中型系統13の無上がりや白げ 使労等を被少させるととができる。

又、との支持具12をモジュールの外属部分に集中 的に配置すれば、他モジュールとのから外防止を もかねることが可能とたる。

なか支持兵を中望条膜と同材料で製作すること によりモジュールと一体で誘却でき、廃棄物発生 量を低波させることができる。

#### [発羽の効果]

以上述べたように、本勢明によれば中型系展ろ 強殺魔を使用する場合に発生する中型系属の面げ 便労、からみ等を防止でき、中型系属モジェール の寿命を延ばするとが可能となる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1 20は、本発明の一実施供を示す放射性系及用中型未奨う過級値の既略的、第2 例は第1 20のA 係を拡大した中空系級級量の試略的、第3 20に本発明の他の実施例の側面図、第4 20は第3 20のA A 断節図、新5 20は本発明の他の実施例を一部切欠いて示す的視図、第6 20は毎5 20の B 節の試

又、支持具9の下部には半円伏支持節10が取り付けられている。

本奥姆例では、中型糸版モジュール 8 の周囲の支持具9 にて他モジュールとのからみを防止し、下部の平円状文的部 10 により逆族時等の中空糸旗の舞いよりを朝止している。

次に本発明の他の契約例を終る図ないし無 6 別にて 説明する。

無多図は、中空未該モジュール8の中央に支持 具9mが取付けられた場合の保節図を示している。 又、第4図は、第3四のAA勝節図である。 本実施例では、中望来展モジュール中央に支持11 を取付け丸機の先端のU字取 lim にて中望糸族の 舞い上がりを訪止する構造とたつている。

好 8 図は、支持兵12が中空系鉄13と向じ糸状の 支持体である場合の突縮例を示している。

成 6 図は、 別 5 図の中空 巻 炭 モ ジェール の 断菌 B を 拡大 し た 路 で ある。

本実的例では、中空未経り数の数単温度の点状の文特体を支持及12としてモジュール内に配催し

大器である。

1 …容器 8 … 中空来原モジュール 9,10,11,12 … 支持具 13 … 中空来原

代理人 弁理士 即 近 恵 的(代か1名)

# 物開發61-263605 (3)

